

令和7年度 実証実験の実施状況

分野	実証事業名	実施日	実施場所	実施事業者	連携事業者	事業概要
人材育成	ドローン操縦体験を通じた人材育成活動	令和7年8月23日	新城市黄柳野 (旧黄柳野小学校)	合同会社dot.	ユタカコーポレーション株式、株式会社グリーンサービス、J-Celeste株式会社	地域で将来のドローン人材となりうる学生・社会人を対象（小学5年生以上を対象）として、ドローンの操縦を体験できるイベントを開催し、ドローン業界への認知度向上を図り、将来的な人材の確保につなげる。
作業省力化	自作レーザー測量機を搭載したドローンによる森林調査	令和7年12月8日	新城市上吉田	有限会社森山環境科学研究所	クローバードローン、大同大学	樹木の測定（本数・高さ・太さ）を開発した安価なレーザー測量機を搭載したドローンによって調査する。人力で調査した場合と比較する。
災害対応	「災害時即応型ドローン飛行ルート構築と物資輸送実証」プロジェクト	令和7年6月～令和8年2月	新城市市川	株式会社中京電気	タケダビデオ、株式会社日本道路システム、株式会社リリーフ	地元企業所有のドローン機体（Matrice 30、Mavic 2 Enterprise、Matrice300rtk）を用いて、災害対応を想定した飛行ルートの構築・可視化・データ化を行う。
物流	ドローンによる海洋散骨の実証実験	令和7年6月～令和8年2月	海洋上	株式会社中京電気	タケダビデオ、宇都宮工業株式会社、日産機株式会社、株式会社日本道路システム	昨年度の実証実験の結果を踏まえ改善内容のテストと豊川市内から離陸し海洋上でドローン散骨の電波状況や動作状況、散骨角度の実証実験を行う。
物流	市街地におけるレベル4飛行を想定した定期飛行実証実験	令和7年9月～令和8年2月	新城市黄柳野 (旧黄柳野小学校)	有限会社河合精工	ミヤチ株式会社、株式会社トラジェクトリー	市街地におけるレベル4飛行を想定した実証実験を実施し、ドローン物流のビジネスモデル構築を図る。当該年度（令和7年度）の取り組みとしては、市街地を安全に飛行するための飛行技術、着陸技術を確認させることを目的に実施。